



平成 28 年 9 月 13 日

各位

会社名 株式会社 ラック
(JASDAQ・コード番号：3857)
代表者名 代表取締役社長 高梨輝彦
問合せ先 取締役 常務執行役員 経営企画管理部長
小林 義明
電 話 03 - 6757 - 0107

第三者割当による自己株式の処分に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり、第三者割当による自己株式の処分（以下、「本自己株式処分」という。）を行うことについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 処分要領

(1) 処 分 期 日	平成 28 年 9 月 29 日(木)
(2) 株式の種類および数	普通株式 479,100 株
(3) 処 分 価 額	1 株につき金 939 円
(4) 資 金 調 達 の 額	449,874,900 円
(5) 処 分 方 法	第三者割当の方法によります。
(6) 処 分 先	資産管理サービス信託銀行株式会社（信託E口）
(7) そ の 他	本自己株式処分については、金融商品取引法による届出の効力発生を条件とします。

2. 処分の目的および理由

当社は、平成 28 年 5 月 11 日付で、当社の取締役（社外取締役を除く。）に対して新たな株式報酬制度「株式給付信託」（以下、「株式給付信託」といい、株式給付信託に関してみずほ信託銀行株式会社と締結する信託契約を「株式給付信託契約」といいます。）の導入を公表し、平成 28 年 6 月 21 日開催の第 9 回定時株主総会（以下、「本株主総会」といいます。）において役員報酬として決議されましたが、本日開催の取締役会において、その詳細について決議いたしました。株式給付信託の概要につきましては、本日付「株式給付信託の導入（詳細決定）に関するお知らせ」をご参照ください。

また、当社は、平成 28 年 6 月 21 日付で、当社の従業員を対象とするインセンティブプランである「従業員向け株式給付信託」（以下、「従業員向け株式給付信託」といい、従業員向け株式給付信託に関してみずほ信託銀行株式会社と締結する信託契約を「従業員向け株式給付信託契約」といいます。）の導入を公表し、本日開催の取締役会において、その詳細について決議いたしました。従業員向け株式給付信託の概要につきましては、本日付「従業員向け株式給付信託の導入（詳細決定）に関するお知らせ」をご参照ください。

本自己株式処分は、株式給付信託および従業員向け株式給付信託の導入に際し設定される当社株式の保有および処分を行う資産管理サービス信託銀行株式会社（信託E口）（株式給付信託および従業員向け株式給付信託の受託者たるみずほ信託銀行株式会社から再信託を受けた再信託受託者）に対し、

第三者割当により自己株式を処分するものであります。

3. 調達する資金の額、使途および支出予定時期

(1) 調達する資金の額（差引手取概算額）

処分価額の総額（円）	発行諸費用の概算額（円）	差引手取概算額（円）
449,874,900円	—	449,874,900円

(2) 調達する資金の具体的な使途

本自己株式処分により調達する資金については、全額を払込期日以降の諸費用支払い等の運転資金として充当する予定です。

なお、支出実行までの資金管理は、当社預金口座にて管理を行います。

4. 資金使途の合理性に関する考え方

本自己株式処分により調達する資金は、当社の業務運営に資するものであり、また財務体質の更なる健全化につながるため、合理性があるものと考えております。

5. 処分条件等の合理性

(1) 処分価額の算定根拠およびその具体的内容

処分価額につきましては、本自己株式処分の取締役会決議日の直前営業日までの1ヵ月間（平成28年8月15日から平成28年9月12日まで）の株式会社東京証券取引所における当社普通株式の終値平均である939円（円未満切捨）といたしました。

取締役会決議日の直前営業日までの1ヵ月間の終値平均を基準としたのは、特定の一時点を基準にするより、一定期間の平均株価という平準化された値を採用する方が、一時的な株価変動の影響など特殊要因を排除でき、算定根拠として客観性が高く合理的であると判断したためです。また、算定期間を直近1ヵ月としたのは、直近3ヵ月、直近6ヶ月と比較して、直近のマーケットプライスに最も近い一定期間を採用することが合理的であると判断したためです。

なお処分価額939円については、取締役会決議日の直前営業日の終値957円に対して98.12%乗じた額であり、取締役会決議日の直前営業日から遡る直近3ヵ月間の終値平均933円（円未満切捨）に対して100.64%乗じた額であり、あるいは同直近6ヵ月間の終値平均1,016円（円未満切捨）に対して92.42%乗じた額となっております。上記を勘案した結果、本自己株式処分に係る処分価額は、特に有利なものとはいえず、合理的なものとして判断しております。

なお、上記処分価額につきましては、取締役会に出席した監査役3名（うち2名は社外監査役）が、特に有利な処分価額には該当しない旨の意見を表明しております。

(2) 処分数量および株式の希薄化の規模が合理的であると判断した根拠

処分数量については、役員株式給付規程および従業員株式給付規程に基づき信託期間中に当社の取締役および従業員に給付すると見込まれる株式数のうち3事業年度分（当初対象期間）に相当するものであり、平成28年3月31日現在の発行済株式総数26,683,120株に対し1.80%（小数点第3位を四捨五入、平成28年3月31日現在の総議決権個数252,375個に対する割合1.90%）となりますが、株式給付信託および従業員向け株式給付信託による当社株式等の給付は、当社取締役の退任および当社従業員の退職に伴い緩やかに行われることから、本自己株式処分による株式が一時に株式市場に流出することは考えられません。

また、当社としては、本自己株式処分は取締役および従業員の業績および株価に対するインセン

タイプを高め、当社の企業価値向上に繋がるものと考えています。

以上のことにより、株式の希薄化の規模は合理的であり、流通市場への影響は軽微であると判断しております。

6. 処分先の選定理由等

(1) 処分先の概要

①資産管理サービス信託銀行株式会社（信託E口）

②株式給付信託契約の内容

信託の種類 金銭信託以外の金銭の信託（他益信託）

委託者 当社

受託者 みずほ信託銀行株式会社

みずほ信託銀行株式会社は、資産管理サービス信託銀行株式会社と包括信託契約を締結し、資産管理サービス信託銀行株式会社は再信託受託者となります。

受益者 取締役を退任した者のうち役員株式給付規程に定める受益者要件を満たす者

信託契約日 平成28年9月29日（予定）

信託設定日 平成28年9月29日（予定）

信託の期間 平成28年9月29日から信託が終了するまで

（終了期日は定められておらず、制度が継続する限り信託は継続します。）

③従業員向け株式給付信託契約の内容

信託の種類 金銭信託以外の金銭の信託（他益信託）

委託者 当社

受託者 みずほ信託銀行株式会社

みずほ信託銀行株式会社は、資産管理サービス信託銀行株式会社と包括信託契約を締結し、資産管理サービス信託銀行株式会社は再信託受託者となります。

受益者 従業員株式給付規程に定める受益者要件を満たす者

信託契約日 平成28年9月29日（予定）

信託設定日 平成28年9月29日（予定）

信託の期間 平成28年9月29日から信託が終了するまで

（終了期日は定められておらず、制度が継続する限り信託は継続します。）

(1)	名 称	資産管理サービス信託銀行株式会社
(2)	所 在 地	東京都中央区晴海一丁目8番12号 晴海トリトンスクエア タワーZ
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 森脇 朗
(4)	事 業 内 容	マスタートラスト業務、有価証券資産の管理業務、 確定拠出年金の資産管理業務
(5)	資 本 金	50,000 百万円
(6)	設 立 年 月 日	平成13年1月22日
(7)	発 行 済 株 式 数	1,000,000 株
(8)	決 算 期	3月31日
(9)	従 業 員 数	631人（平成28年3月31日現在）
(10)	主 要 取 引 先	事業法人、金融法人
(11)	主 要 取 引 銀 行	—
(12)	大株主および持株率	株式会社みずほフィナンシャルグループ 54% 第一生命保険株式会社

	23% 朝日生命保険相互会社 10%		
(13) 当事会社間の関係			
資本関係	該当事項はありません。		
人的関係	該当事項はありません。		
取引関係	該当事項はありません。		
関連当事者への 該当状況	該当事項はありません。		
(14) 最近3年間の経営成績および財政状態 (単位：百万円。特記しているものを除く。)	(単位：百万円。特記しているものを除く。)		
決算期	平成26年3月期	平成27年3月期	平成28年3月期
純資産	58,535	59,419	60,385
総資産	735,648	1,993,528	5,473,232
1株当たり純資産(円)	58,535	59,419	60,385
経常収益	22,651	23,785	24,500
経常利益	1,911	1,792	1,721
当期純利益	1,169	1,129	1,129
1株当たり当期純利益(円)	1,169.04	1,129.20	1,129.27
1株当たり配当額(円)	240.00	230.00	230.00

※ なお、資産管理サービス信託銀行は、株式会社みずほフィナンシャルグループの子会社であり、同社のホームページおよびディスクロージャー誌の公開情報（企業行動規範等）に基づく調査により、処分先、当該処分先の役員又は主要株主（主な出資者）が反社会的勢力とは一切関係がないことを確認しており、その旨の確認書を株式会社東京証券取引所に提出しています。

(2) 処分先を選定した理由

株式給付信託および従業員向け株式給付信託の導入に伴い、株式給付信託契約および従業員向け株式給付信託契約に基づき、再信託受託者である資産管理サービス信託銀行株式会社に設定されている信託E口に処分を行うものであります。

(3) 処分先の保有方針

処分先である資産管理サービス信託銀行株式会社（信託E口）は、株式給付信託契約および従業員向け株式給付信託契約に基づき、信託期間内において役員株式給付規程および従業員株式給付規程に基づき当社株式等の信託財産を受益者に給付するために保有するものであります。

当社は処分先である資産管理サービス信託銀行（信託E口）との間におきまして、払込期日（平成28年9月29日）より2年間において、当該処分株式の全部又は一部を譲渡した場合には、直ちに譲渡を受けた者の氏名および住所、譲渡株式数、譲渡日、譲渡価格、譲渡の理由、譲渡の方法等を当社に書面にて報告すること、当社が当該報告内容を株式会社東京証券取引所に報告すること、並びに当該報告内容が公衆縦覧に供されることにつき、確約書締結の内諾を得ております。

(4) 処分先の払込みに要する財産の存在について確認した内容

処分先の払込みに要する資金に相当する金銭につきましては、本日付「株式給付信託の導入（詳細決定）に関するお知らせ」および「従業員向け株式給付信託の導入（詳細決定）に関するお知らせ」に記載している、当社からの株式の取得資金として拠出する金額をもって、割当日において信託財産内に存在する予定である旨、株式給付信託契約書案および従業員向け株式給付信託契約書案により確認を行っております。

7. 処分後の大株主および持株比率

処分前（平成 28 年 3 月 31 日現在）		処 分 後	
有限会社コスモス	25.82%	有限会社コスモス	25.82%
KDDI 株式会社	5.29%	KDDI 株式会社	5.29%
ラック従業員持株会	3.26%	ラック従業員持株会	3.26%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）	3.17%	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）	3.17%
三柴 照和	3.05%	三柴 照和	3.05%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	2.06%	日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	2.06%
株式会社ベネッセホールディングス	1.87%	株式会社ベネッセホールディングス	1.87%
株式会社ユーシン	1.49%	資産管理サービス信託銀行株式会社（信託E口）	1.79%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口9）	1.15%	株式会社ユーシン	1.49%
高梨 輝彦	0.96%	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口9）	1.15%

- (注) 1. 処分前（平成 28 年 3 月 31 日現在）に、当社は自己株式 1,311,600 株（4.91%）を保有しておりますが、上記の大株主から除いております。
 2. 処分後の大株主および持株比率については、平成 28 年 3 月 31 日現在の株主名簿を基準としたものであり、本自己株式処分による増減株式数を考慮しております。
 3. 持株比率は、小数点第 3 位以下を切り捨てて表示しております。

8. 今後の見通し

当期業績予想への影響はございません。

9. 企業行動規範上の手続き

本自己株式処分は、① 希薄化率が 25%未満であること、② 支配株主の異動を伴うものではないことから、株式会社東京取引所の定める有価証券上場規程第 432 条に定める独立第三者からの意見入手および株主の意思確認手続は要しません。

10. 最近 3 年間の業績およびエクイティ・ファイナンスの状況

(1) 最近 3 年間の業績（連結）（単位：百万円）

	平成 26 年 3 月期	平成 27 年 3 月期	平成 28 年 3 月期
売上高	33,086	32,850	36,896
営業利益	2,100	2,328	2,377
経常利益	1,991	2,264	2,360
親会社株主に帰属する当期純利益	1,007	1,255	1,444
1 株当たり当期純利益	39.70	49.48	56.94
1 株当たり配当金（円）	13	16	18
1 株当たり純資産（円）	275.15	307.73	341.68

(2) 現時点における発行済株式数および潜在株式数の状況（平成 28 年 3 月 31 日現在）

	株式数	発行済株式数に対する比率
発行済株式数	26,683,120 株	100.00%
現時点の転換価額（行使価額）における潜在株式数	200,000 株	0.75%
下限値の転換価額（行使価額）における潜在株式数	－株	0.00%

上限値の転換価額（行使価額）における潜在株式数	一株	0.00%
-------------------------	----	-------

(3) 最近の株価の状況

①最近3年間の状況

	平成26年3月期	平成27年3月期	平成28年3月期
始 値	713 円	520 円	955 円
高 値	873 円	1,144 円	2,015 円
安 値	465 円	487 円	845 円
終 値	517 円	951 円	1,144 円

②最近6ヵ月間の状況

	3月	4月	5月	6月	7月	8月
始 値	990 円	1,170 円	1,100 円	1,048 円	913 円	961 円
高 値	1,165 円	1,265 円	1,186 円	1,053 円	989 円	994 円
安 値	955 円	1,042 円	1,003 円	820 円	898 円	839 円
終 値	1,144 円	1,109 円	1,047 円	910 円	960 円	915 円

③処分決議日直前取引日における株価

	平成28年9月12日現在
始 値	965 円
高 値	967 円
安 値	952 円
終 値	957 円

(4) 最近3年間のエクイティ・ファイナンスの状況

該当事項はありません。

1.1. 処分要項

(1) 株式の種類および数	普通株式 479,100 株
(2) 処 分 価 額	1 株につき金 939 円
(3) 資 金 調 達 の 額	449,874,900 円
(4) 処 分 方 法	第三者割当の方法によります。
(5) 処 分 先	資産管理サービス信託銀行株式会社（信託E口）
(6) 申 込 期 日	平成28年9月29日(木)
(7) 払 込 期 日	平成28年9月29日(木)
(8) 処分後の自己株式数	832,500 株
(9) そ の 他	本自己株式処分については、金融商品取引法による届出の効力発生を条件とします。

※処分後の自己株式数は、平成28年3月31日現在の自己株式数を基準として記載しております。

以 上